

## きらめく市街地！

### 5 島熊山付近からの夜景 (東豊中町2丁目)

大阪市までずっと見渡せる夜景スポット。日の出や日没時の眺望が好きという人も。自分だけのお気に入りの風景を探してください。



その美しさは一度見たら忘れられないかも

大阪中央環状線

緑豊かなまちを  
散策してみよう！



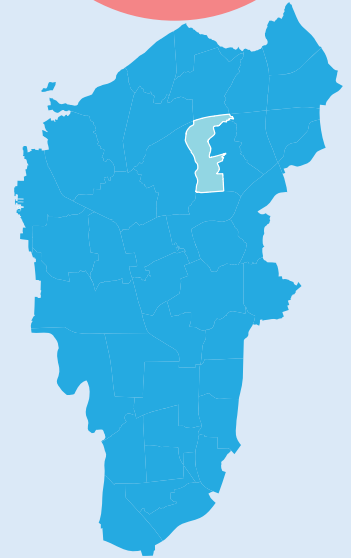
# まちある記

マチカネくんと歩く

第37回

自然と景観を守るまち  
東豊中町を巡る

東豊台小学校区



## 千里丘陵から続く雑木林

### 1 どんぐり山ときのこ山 (東豊中町6丁目)

地域の人から「どんぐり山」と「きのこ山」と呼ばれる2つの山が、マンションの敷地内にあります。11年前から月に1回、山の雑草を抜いたり、害虫の駆除を行ったりしている「どんぐり山を守り育てる会」が、自然豊かな2つの山を守っています。



50人いるメンバーは赤いエプロンを身に付けて活動しています



クヌギやコナラなどの木があるどんぐり山

自然豊かなまちを  
散策してみよう！



### ◎東豊台小学校の名前の由来は

もともと考えられた名前は「上野東小学校」。しかし、同校が東豊中町6丁目に位置していることから、「上野」と呼ぶのは紛らわしいとの声が上がりました。東豊中町という町名と、付近一帯が東豊中台(豊島ヶ丘)と呼ばれる地形であることから「東豊台」と名付けられたそうです。

校区の北部は、自然が残された閑静な住宅地が広がり、南部は千里ニュータウンの開発に伴って建設された団地がマンションに建て替わっています。また、地域の人たちが雑木林の保全活動を行っており、緑豊かな環境が守られています。

## 子どもたちの笑顔あふれる

### 3 東豊中1丁目第5公園 (東豊中町1丁目)

滑り台が2つ付いた遊具のある公園。たくさん子どもたちが集まる場所となっています。



形の異なる2つの滑り台が大人気

楽しく遊べる



おもしろい

## 自然豊かな景観を守るまち並み

### 4 東豊中町2丁目付近の住宅街 (東豊中町2丁目)

低層住宅が立ち並ぶこの地域。東豊中町1丁目から4丁目までの一部は市の風致地区に指定され、景観を維持しています。また、とよなか百景の一つにも選ばれています。



建築物の高さや色などに制限があります

### ◎ 兎川のスタート地点

三ツ池などから流れる水が地下水路を通過して兎川として現れるのは、東豊中町1丁目の住宅街。ここから2キロメートルほど流れ、八坂橋付近の熊野町1丁目で天竺川と合流します。



### ◎ 地域でつくるコンサート

小・中学校の先生や地域住民らでつくる東豊台コンサート。がんばっている大人の姿を子どもたちに見せたいと、平成19年(2007)から始まりました。初めてコーラスを体験する人から経験豊かな人までが練習を重ね、ベートーベンの交響曲第9番を披露します。



大阪音楽大学の講師を招いて練習



会場の東豊台小学校体育館は立ち見が出るほどに

## 食を学ぶ、畑の教室

### 2 東豊台小学校の畑 (東豊中町6丁目)

学校の敷地の外にも畑があります。学年ごとに畑を作り、児童たちが土を耕し、野菜の苗を植えて大切に育てています。野菜作りを通して、食の大切さを学ぶだけでなく、葉を理科の実験にも役立てています。



9月号は、豊島北小学校区をご紹介します。お楽しみに。